



やまゆり

令和8年9月4日

八王子市立打越中学校

学校だより No. 5

目指す学校像『共に学び高め合う思いやりと笑顔あふれる学校を目指して』

目指す生徒像『誇れる上級生 学ぶ下級生』



「勇気は一瞬、後悔は一生」

校長 三浦 壮次

この夏、日本では自然災害が相次ぎました。7月の熊本地震、8月の千葉県での集中豪雨により、尊い命が失われ、多くの方々が被災されました。亡くなられた方々に心より哀悼の意を表するとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興と、穏やかな日常が戻ることを心から願っております。

さて、長い夏休みが終わり、2学期が始まりました。2学期は、合唱祭や各学年の行事、委員会活動、部活動など、仲間と協力しながら目標に向かって取り組む機会が数多くあります。3年生にとっては進路に向き合う時期、2年生にとっては学校の中心として活躍する時期、1年生にとってはこれまでの自分の殻を破り新たな挑戦を通して成長する時期です。

そこで、2学期のスタートにあたり、パリオリンピック男子10m高飛込で銀メダルを獲得した玉井陸斗選手の言葉を紹介いたします。玉井選手は小学1年生で競技を始め、中学1年生の時にはシニアカテゴリーの全国大会で優勝しました。しかし、その後、プレッシャーから思うように結果が出ない時期もありました。そこで「自分ができるところをとことんやり尽くして試合に臨む」と考え、やり切ったと思える練習を積み重ねました。幼い頃は、高いところから飛び込むことも、失敗して叱られることも怖かったそうです。それでも「あとあと怖い思いをするのなら、今、怖いことを克服しよう」と考え、難しい技に挑戦してきました。パリオリンピックでは5本目で失敗してしまいましたが、最後の6本目は「失敗してもいいから思い切りやろう」と覚悟を決めて演技し、銀メダルを獲得しました。その玉井選手が大切にしている言葉が、「勇気は一瞬、後悔は一生」という言葉です。

この言葉は、子供たちの学校生活にも通じるものがあります。挑戦することへの不安や失敗への恐れは誰にでもあります。しかし、失敗しないことだけを求めるのではなく、失敗した時に「次はどうするか」と考え、もう一度挑戦することが成長につながります。そうした挑戦を支えるのは、日々の小さな積み重ねです。玉井選手も、大きな目標だけを見るのではなく、その時々でできる小さな目標を一つずつ積み重ねてきました。そして、その積み重ねが「自分ならできる」という自信となり、プレッシャーのかかる本番で思い切って踏み出す力になったのです。

2学期、子供たちには、結果を恐れて一歩踏み出すことをためらうのではなく、日々の小さな努力の積み重ねを大事にしながら、「やってみよう」と勇気を出して挑戦してほしいと思います。そして、たとえ思うような結果にならなくても、「自分はやり切った」と思える経験を積み重ねてほしいと願っています。その結果が、次の一歩を踏み出す力となり、成長につながります。

保護者や地域の皆様にも、子どもたちの挑戦と成長を温かく見守っていただければ幸いです。2学期もよろしくお願いいたします。

生徒の活躍

【野球部】 都少年リーグ戦 バスト8
【女子バレーボール部】 北西杯 ブロック第3位
【ボランティア部】 夏季休業中地域のボランティア活動に参加



<9月の主な予定>

3日(木)	脊柱側湾症検診(1年生)
8日(火)	避難訓練
14日(月)	全校朝礼
15(火)~16日(水)	中間考査
19日(土)	学校公開

26日(土)	北野ストリートフェス
27日(日)~29日(火)	修学旅行(3年生)
28日(月)~29日(火)	職場体験(2年生)

【ボランティア参加のお礼】

夏休み中、打越中学区で行われる地域の夏祭りに、中学生のボランティアが多数参加しました。地域の一員として活動することで、地域の方々からも感謝の言葉をたくさんいただきました。地域での活動を通して、顔の見えるつながりが増えると良いですね。

【ボランティア参加のお願い】

9月26日(土)、北野商店会や北野町町会をはじめとする地域の皆様が協力して、「北野ストリートフェス'26」が開催されます。

打越中学校からは、ダンス部が出演するほか、当日の運営を手伝うボランティアや、高校コーラス部と一緒に合唱に参加する生徒を募集しています。運営ボランティアでは、テント内や各ブースでの販売のお手伝い、遊具の運営などを行います。地域の皆様と協力しながら、イベントを盛り上げてみませんか。皆さんの積極的な参加を待っています。また、「北野ストリートフェス'26」の一環として、はちビバまつり「こどもタウン」も開催されます。

はちビバまつりは、仕事を体験しながら社会について学ぶことができる就労・体験型のイベントです。今回は、各体験店舗の運営を手伝ってくれる生徒ボランティアを募集しています。ボランティアに参加する生徒には、各店舗の「店長役」として、ブースの運営や、就労体験に参加する子供たちへの対応などを行ってまいります。地域のイベントを支えたり、小さな子供たちの活動をサポートしたりすることは、普段の学校生活ではなかなかできない貴重な経験です。少しでも興味のある人は、ぜひ参加してください。皆さんの参加を待っています！

☆お知らせ

生徒の皆さんへ

新学期が始まって1週間ほど経ちました。不安なことがあれば、早めに誰かに話してみましょう。保護者の方、先生…などの身近な大人やスクールカウンセラーなどに話してみるだけでも心が落ち着くかもしれません。2階の心の教室前には「ココロのポスト」、1階保健室前には「SOSボックス」があります。悩みは誰にでもあります。一人で抱え込まないで、一歩踏み出して、誰かに相談しましょう。

保護者の皆様へ

夏休みが終わり、2学期が始まりました。夏休み中の出来事で学校に伝えたほうが良いことや、今後のご心配なこと等がありましたら、学校までお知らせください。また、学校ホームページに掲載してある「子ども見守りシート」もご活用ください。

八王子市からのお知らせ

①『みんなの川と町の清掃デー』

2026年9月6日（日）

- ・毎年、市内の町内・自治会、学生や事業者など約200団体、15,000名以上の方の協力を得て行っています。子どもたちにも是非参加していただきたいと思います。
集合時間、場所などはお住いの町会などにご確認ください。
- ・子ども会やサッカー・野球チームなどとして団体参加のご希望がありましたら、以下の連絡先へお電話ください。参加人数に応じて軍手やごみ袋などの物資をお渡しします。

②不登校の子どもたちを支援する学校等の説明会

八王子市には「高尾山学園」や「第一中学校チャレンジクラス」など、不登校の子どもたちを支援する学校等が複数あります。指導内容やスタッフ、申し込みシステム等にそれぞれ特色があります。

そこで、お子さんの状態や必要性に応じてご利用いただくために説明会を開催いたします。どうぞお気軽にご参加ください。

① 対象	市内在住で小・中学生の保護者
② 日時	10月17日（土） 午前10時から正午
③ 会場	八王子市教育センター 大会議室
④ 内容	(1) 高尾山学園・第一中学校チャレンジクラス 適応指導教室・総合教育相談の概要説明 (2) 教育センター内見学 (3) 各施設の利用に関する相談
⑤ 定員	100名（先着順）
⑥ 受付開始日	令和8年10月1日（木） 042-663-3216（教育指導課登校支援担当）